

News Letter

2023年

3月

中国四国農政局
徳島県拠点

農山漁村女性活躍表彰「女性地域社会参画部門（個人）」経営局長賞受賞

植田美恵子さん（徳島県女性農業経営者ネットワーク「You・Me（ゆめ）ネット」代表）

女性が農山漁村でいきいきと活躍できる環境づくりを進めるため、農林水産業経営や政策・方針決定への女性の参画推進などの優れた活動を行っている「You・Me（ゆめ）ネット」代表の植田美恵子さんが、農山漁村女性活躍表彰「女性地域社会参画部門（個人）」の部の第2席に当たる経営局長賞に選ばれました。

植田さんは、平成13年に女性農業経営者14名で立ち上げた「徳島県女性農業経営者ネットワーク(愛称ゆめネット)」の初代代表を務め、勉強会、消費者との交流、男女共同参画、食農教育、女性農業者の社会参画の推進等に取り組んでいるほか、平成14年に徳島県指導農業士に認定され、地域の農業者育成を含め、様々な研修の受入れも行っています。また、農業経営の傍ら、食農教育にも積極的に取り組み、自宅のさつまいもの圃場を提供し、小学生等の農業体験学習を長年続けられています。



植田美恵子さん



さつまいも畑の様子

植田さんは、「次の世代を担う女性農業者にも様々な取組を引き継いでほしいです。」との思いから、若手女性農業者ネットワーク「阿波アグリガールズラボ」の設立にも力を注がれました。そのおかげで、若手女性農業者ネットワークによる取組の輪が県内各地に広がっています。「農業体験に訪れた子供たちは、自分が植えたさつまいもがどのさつまいもかを覚えています。収穫のときも、それがたとえ小さくても、形が悪くても、1つ残らず大事そうに笑顔で持ち帰っています。」とうれしそうに話す植田さん。そんな植田さんのさつまいも畑の準備は既に始まっています。

・詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/jyosei/hyosyo2.html>

徳島県小松島市が中国四国地域で初の「オーガニックビレッジ宣言」！

令和5年2月19日（日）に徳島県小松島市が、「オーガニックビレッジ宣言」を行いました。中国四国地域では初の宣言となります。

○オーガニックビレッジ宣言とは

農林水産省では、みどりの食料システム戦略を踏まえ、有機農業に地域ぐるみで取り組む産地（オーガニックビレッジ）の創出に取り組む市町村を支援しています。

オーガニックビレッジとは、有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取組を進める市町村のことをいい、農林水産省としては、このような先進的なモデル地区を順次創出し、横展開を図っていく考えです。

令和3年度補正予算からみどりの食料システム戦略推進交付金において支援を開始し、2025年までに全国100市町村で「オーガニックビレッジ」を創出することとしています。

この中で、地域における有機農業の取組方針等を定める「有機農業実施計画」を策定し、公表することを「オーガニックビレッジ宣言」としており、この度、小松島市が中国四国地域で初めてのオーガニックビレッジ宣言を行いました。

・詳しくはこちら（中国四国農政局ホームページ）

https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_kankyo/230220_8.html

令和5年春の農作業安全確認運動実施中！



毎年発生している農作業死亡事故を減少させるため、春作業が行われる3月から5月までを農作業安全対策の重点期間として、全国の地方公共団体、JA、農業機械メーカー等が一体となって「令和5年春の農作業安全確認運動」を実施しています。

今回のテーマは「徹底しよう！農業機械の転落、転倒対策」です。家族や知人の皆様も、作業される方にシートベルトの着用を促すよう声かけを行う等、農作業安全対策へのご協力をお願いします。

・詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/index.html

◎「News Letter」は、原則奇数月に発行しています。

編集：中国四国農政局 徳島県拠点

〒770-0943 徳島市中昭和町2丁目32

TEL (088)622-6133(内線403) <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>